

# 早川公二 議員

## 政風会

### 土地の有効活用として デイキャンプ場を提案する

**問**

第1次総合計画第3編第1章に、土地は住民生活や産業活動等の共通の基盤であり、限られた貴重な資源です。このため、まちの発展のためには土地を高度かつ有効に利用していく必要がありますと明記されているもの、有効に活用されていないのではないか思い土地利用について尋ねる。

(1) 十四山総合福祉センターの南側、ゲートボール場、及びその周辺の芝地の使用目的、使用状況を尋ねる。

(2) 駐車場として大きな役割を持つ敷地であることは

理解する。駐車場としての機能を確保しつつ、隣接施設に三ツ又池公園もあり、一体感のある有効活用としてデイキャンプ場にしてはどうか。

#### 来年度の開設に向け進めていく

**答** 民生部長

(1) ゲートボール場は2面あり、面積約900平方メートルの施設、21年度以降利用者の方はありません。ゲートボール場周辺は、面積約3千500平方メートルあり、使用目的は、主に健康フェスティバル、芝桜まつり、

海部地区の中学校の駅伝大会の臨時駐車場として利用している。

(2) 三ツ又池公園に隣接しているという条件等から、多くの利用者が見込まれ、駐車場としての機能を確保出来ること、また遊休地の有効活用というからも、来年度の開設に向け進めていきたい。



十四山総合福祉センター南側ゲートボール場及び周辺の芝地

#### 鳥ヶ地処分場の活用をどのように考えているか

**問**

(1) 鳥ヶ地処分場の経緯について尋ねる。

(2) 現在の使用状況、今後の使用計画はあるのか。

#### 最終処分場跡地という条件から利用計画はない

**答** 民生部長

(1) 昭和56年度の埋め立て開始から平成15年度の埋め



鳥ヶ地地内最終処分場跡地

立て完了まで、当時の十四山村の一般廃棄物の最終処分場として使用をしていた。その後、21年6月に愛知県から廃止を経て現在に至っている。

面積は、4千299平方メートルである。

(2) 現在は、市内の散乱ごみの回収を行った際、一時仮置き場として使用をしている。一般廃棄物の最終処分場の跡地ということもあり、現在のところは利用の計画はない。